

香芝市国際交流市民の会



グローバル香芝

The International Exchange Society, Global Kashiba

あの留学生は今...⑩ ベトナム社会主義共和国 ハーさん



こんにちは。ベトナムのカオ・ティ・ミ・ハーと申します。1997年10月から1998年9月まで、日本語・日本文化研修生として大阪教育大学に1年間留学しました。2001年に再び日本に戻りまして、千葉大学で私費留学生として修士課程を終えました。卒業後、しばらく日本で働きまして2006年にベトナムに帰国しました。いくつかの仕事を経た後、5年前にベトナムの銀行に入社し、1年前からジャパンデスクという日系企業対応部署に異動しました。子供は7歳の男の子と4歳の女の子の二人がおります。

日本に行った18年前は私の初めての日本訪問であり、初めての海外でもあります。当時、日本語がまだあまりできなく、英語もほとんど出来ない私は海外での生活に経験がなく左も右も分からず、心細くて自分に自信を持っていませんでした。それでホストファミリーになってくださった家族と、香芝市国際交流会の皆さんに出会いました。着物試着・茶道試飲など、私たち留学生が日本の独特な文化に触れる機会をたくさん作ってくださり、またホストファミリーのお母さん・お父さんは観光等も案内してくれました。お母さんのチーズケーキの味は今でも忘れません。シャイな性格の私にいつも積極的に接して下さり、励ましてくれたお母さんの姿勢に感動しました。お母さんと国際交流会の皆様の「困っている人を助ける」ボランティア精神を見習いまして、今の仕事に活かしました。

私の部署はベトナムに進出する日本の企業の皆さんを対象にサービスを提供するところですが、担当する業務はお客様からの問い合わせを対処するものです。お客様の課題をいかに解決する手伝い出来るかを考える時、常にボランティアの皆様のおもてなしで積極的な姿勢を思い出して行動をとります。その中にはじめて海外に投資する中小企業もありまして、その企業様に対してはいつも特別な配慮をします。

初めての海外生活・ビジネスで言葉が通じなくて、文化もルールも違うので戸惑いが少なくないはずですが。そこで悩みを分かち合い、手伝ってくれる人がいると心強くなるでしょう。私もそうでした。

大学の先生方、大学の寮に住んでいる他の留学生の皆さん、グローバル香芝の皆様のおかげで大阪教育大学にいた一年間は有意義な期間となり、一生の思い出になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。これからも国際交流活動を通じてより多くの留学生を支えてくださることを願っております。



香芝市在住外国人数 25ヶ国 485名

2015年6月30日現在

アメリカ:7、イギリス:4、インド:2、インドネシア:4、オーストラリア:3、カナダ:1、韓国:245、スイス:1、シンガポール:1、タイ:10、台湾:10、中国:104、朝鮮:7、チュニジア:1、ネパール:14、パキスタン:11、バングラディッシュ:4、ブラジル:15、フィリピン:16、フランス:1、ブルガリア:6、ベトナム:14、ペルー:1、ポーランド:1、ロシア:1
不明:1

2015年スポーツ交流会

5月9日 白鳳短期大学にて

とにかく盛り上がりました。留学生は若さを爆発させ、会員は昔に還り、実りある交流会でした。まず、ドッジボール。練習の時、一人ずば抜けて上手な学生が目につきました。低めを狙ったスピードボールに相手はばたばた倒れます。ところが、いざ本番になると俄然誰もが本気になり、試合は白熱してきます。軟らかな、けれどもはち切れそうなボールは、彼等の若さを象徴しているかのようです。審判を兼ねたIさんのルール説明は、順序だっていて分かり易く、また試合のあとでは、勝負の判定に加えて、「疲れたでしょう。少し休んでください」と労いの言葉がけがあり、ギャラリーの私も心が和みました。



続し

十本のピンが実力(?)相心(?)よく倒れて大成功。これは、ペットボトルの水量の調節がみそです。和やかな昼食会の後は、文字釣りやじゃんけんゲームでした。午前午後を通じたグループ対抗戦で、得点は瞬時に加算されて競争意識が高まり、歓声のあふれた一日でした。参加者は、白鳳短期大学と大阪教育大学の留学生24名(14ヶ国)、教職員2名、一般市民2名、会員18名でした。

(会員 土井)

定例会に初めて参加させて頂いて

5月20日 ラッテ高松にて

香芝の広報で『日本語を教える』ということに何となく興味が魅かれ、初めて講座に参加させて頂きました。そして、その場で、グローバル香芝の会員の申し込みをさせて頂きました。

直ぐに色々なお知らせを頂いたり、行事に誘って頂いたり、どれも参加したい気持ちで一杯です。リタイアしている身ですので、出来る限りいろいろな行事に参加させて頂きたいと思っています。それで、今回のバーベキュー付き定例会に参加することにしました。行きの車の中でも、気軽に話しかけて頂いて、仲間に入れてもらえた感じです。バーベキューの準備、定例会、そして、昼食(勿論バーベキュー)。

定例会では、会次第もしっかりしていて、役割分担もそれぞれの方がスムーズにされていたので、とっても合理的に感じました。バーベキューでは、初めは、お皿に入れて頂くのをただ食べる役に回っていたのですが、火の周りで出来上がりを待つのもやりたくなって楽しくやっていました。

帰りの車の中では、更に『ボランティア』体験されている方ならではの奥深い感想を頂き、私も何かお役にたつことができると嬉しいなあと感じました。私のこれからの人生の新しい一歩になったような気がします。ありがとうございました。

(会員 御厨)



「ホストファミリーに参加して」

5月16日(土)午後1時30分より香芝市ふたかみ文化センターにて留学生17名(白鳳短大10名、大教大7名)、ホストファミリー17家族(大人30名、子供11名)、会員8名(うち3名がホームビジット受け入れ)、関係者4名の合計67名の交流会が開催されました。それぞれの自己紹介をして、楽しい茶話会が開催されました。

私は初めてのホストファミリーで、中国から来た留学生イ・カオリさんを連れて、我が家に帰りました。日本食が世界遺産になったこともあり、酒宴の席に出される会席料理を、二人で作ることになりました。カオリさんは生魚がだめだという事で、向付のおさしみはパスしました。季節感を大切にすることや料理を高く盛り付けるなど、主人も一緒に見学し、ワイワイいながら、無事に料理が出来あがりました。

食事をしながら、彼女の故郷の話や、苦学生としての生活や、これからの夢など、私達もいろいろと教わる事がありました。あっという間に時間がたちました。

とても楽しく、有意義なひと時を過ごせて、本当に良かったです。

これからも機会があればぜひ参加させて頂きたいと思います。

(会員 梅崎)



「留学生の感想文」

今回、ホストファミリープログラムに参加して、3か月の可愛い赤ちゃんのいる山下夫妻の家に行きました。日本人の家庭の親しさを深く感じました。

山下夫妻は私を連れて奈良のお寺に行きました、そこで神さまの歴史と祈りのやり方を教えていただきました。この後、お寺から近い有名なおもちの店でお茶やおもちをごちそうしてくれました。食べながらおもちの材料と作り方も説明してくれました。そこで日本のお寺の文化やおもちの文化を詳しく教えてもらいました。

そして、スーパーに行って、たこやきの材料を買いました、私もありがたい気持ちを持って中国の冷麺を作る材料を選びました。帰ってから一緒に食事を作りました。たこやきは大阪の名物としてやはり一緒に作って食べるのがもっとおいしいと思いました。最後に王寺までおくってくれました。山下夫妻と一緒に充実した1日を過ごして、すごく楽しかったです。いっぱい世話してくれて本当にありがとうございます。

今回のホストファミリープログラムに参加したおかげで、日本人の生活に接して、話して、日本の文化や習慣をよく勉強できました。本当にいってよかったです。今の生活で、日本人の家に行く機会がぜんぜんないので、学校がホストファミリープログラムに参加をさせていただき本当にありがとうございました。

今後もぜひ参加したいと思います。

(白鳳短大留学生 李建梅)

“私のグローバル化”

藪本 雅子

21年前、私は結婚を機にここ香芝市で新生活をスタートしました。すぐに長女が生まれ、10年余りは家事と育児の毎日でした。考えることもやることも優先順位は子供、家族、自分、あたり前な事ですが生活環境もタイムスケジュールもすべてが変わり、最初はすごく違和感がありストレスにもなりました。社会から隔離された様な感覚すらありましたが、3年もすれば主婦生活も楽しく思えるようになりました。そして独身時代はいかに自分のことしか考えず、自分が最優先で自分の為だけに時間を費やしていたかということに気づかされました。



今からちょうど5年前、二男の幼稚園を探していた時にインターナショナルスクールの幼稚園を知り、保育時間中の言語はすべて英語のみ、ネイティブスピーカーによるイングリッシュシャワーの下で、英語の勉強をしたり、歌を歌ったり、遊んだり、私も子供と一緒に楽しい時間を過ごす事ができました。それから「もっともっと英語にふれたい、もっともっと他国の文化や風習、様々な国の人と知り合いたい！」と思うようになりました。

これが私の中での 小さな小さなグローバル化の始まりだったように思います。そこで興味を持ったのがホストファミリーになることでした。とりあえずネットで「香芝ホストファミリー」を検索、そして『グローバル香芝』の活動を知って、即入会しました。入会と同時にホストファミリー交流会に息子と参加し、モンゴルからの留学生のホームビジットを受け入れました。すべてが初めてのことばかりで緊張と不安、ドキドキワクワクの体験でした。何より向上心豊かでチャーミングな彼女に出会えたこと、いろんな話をすることですごく刺激を受けました。行ったことも無いモンゴルという国がすごく身近に感じることも出来ました。まさに小さな国際交流、私のグローバル化です。彼女も今はモンゴルで日本との架け橋のような役割を勤めるお仕事をされ、Facebook で彼女の元気な姿を目にすることができ、とても楽しんでおります。このような体験ができ、視野が広がり、人と人とのつながりに感謝してこれからも国際交流を通して自分や子供の成長につながってくれればと願っております。

※次回は、則松さんです

<行事予定> *8月:国際理解セミナー(8/8), 教育大修了式(8/11) *9月:日本語勉強会(9/5)
*10月:ホストファミリー説明会(10/24)
*11月:ふれあいフェスタ(11/1), ホストファミリー交流会(11/14)

◆◆ “グローバル香芝” 入会のご案内 ◆◆

香芝市の国際交流に参加できる個人や団体で国際交流に興味をお持ちの方、私達と一緒に活動しませんか。語学力や国籍に関係なくどなたでも入会することができます。

<会費> 個人会員 年間 3,000円 / 賛助会員(団体) 年間 10,000円

<月例会> 10:00~12:00 香芝市中央公民館 7/22(水), 8/18(火), 9/16(水), 10/20(火), 11/18(水)

◆ 申し込み・問い合わせ先

香芝市役所・市民協働課内事務局 (Tel:0745-76-2001 内線 171, Fax:78-3830)

グローバル香芝:河合喜美子(Tel:0745-78-5135) または神野俊幸(Tel:0745-78-1666)

e-mail: nijosan3231@global-kashiba.matrix.jp までお気軽にどうぞ!

◆ ホームページアドレス <http://global-kashiba.matrix.jp>

編集発行 : グローバル香芝・広報部会

事務局 : 〒639-0292 香芝市本町 1397 香芝市役所 市民協働課

Tel:0745-76-2001(内線 171) Fax:0745-78-3830